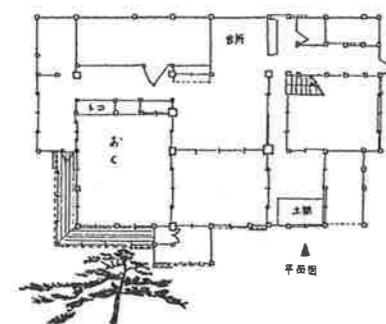


# わがまち新井宿 Araijuku

山王三丁目東自治会  
山王三・四丁目自治会  
山王三丁目町会  
中央一丁目町会  
新井宿五丁目町会  
新井宿六丁目町会  
旧新井宿七丁目町会  
..... 共同編集 .....

家を建てるときは、平面図をまず描き、実際に柱を立て棟上げしていくますが、この家の特徴はその柱にあります。玄関の土間を入ったところに立つ大黒柱は一尺三寸角(30センチ)、それを六本の一尺角(30センチ)の柱が囲み、ゆるぎのない構造になっています。これは七福神にあやつたともいわれています。



## 旧家訪問 岩井邸

春日神社横の旧道を渡つて小路のつきあたり、瓦葺のお宅が、今回拝見させていたいた岩井邸です。明治八年に建てられた家で、当時の農家のたたずまいを伝え、一代・二代・三代と百余年の時を経て、今も立派に住んでいらっしゃいます。代々、家を守ってきた方々の心遣いを深く感じました。

普請の行われた年の二十年前に安政の大震災があつて、その惨事を体験した施主が、百年経つても耐えられる家をと急いで、櫻の生木を山から切り出し、それを大工の手で鋸を引き、手斧で削り、しつかりと楔を打ち込み、三年がかりの大普請で建てられたそうです。

一人娘の結婚のための新居となつたこの家は、末永い幸せをと願つた親心の通り、関東大震災にも搖るが、東京大空襲の戦火も免れ、時代を見つめて、変わらずに存在しています。



昭和20年、毎日のように空襲警報が出され、疎開する人達も多くなりました。けれど、この愛着のある家を守らなければという一心で、岩井の方々は、決して家を離れる気持ちはにならなかつたそうです。

4月15日、夜間の空襲で、家の間近に焼夷弾が落とされ、その爆風は床下を通り抜け、衝撃で窓ガラスは全て壊れたそうです。辺りに火の手があがり、その明るさは真昼のよう。恐ろしさに身動きが取れなかつた時に、母親の「早くバケツで水を」の声で我に返り、夢中で火を消したと、岩井秀子さんは当時を語つておられました。

### ●希望

いつか地域をなう大切な末来つ子のために、我が町会の青少年部は活動しています。年間で催す四大イベントのうち、2月に行う「もちつき大会」は今年で28回目、また、8月の「夏休み子ども会」は、スイカ割や力キ氷などのほか、四つのゲームコーナーで桜通り3丁目公園は



新井宿六丁目町会

いつか地域をなう大切な末来つ子のために、我が町会の青少年部は活動しています。年間で催す四大イベントのうち、2月に行う「もちつき大会」は今年で28回目、また、8月の「夏休み子ども会」は、スイカ割や力キ氷などのほか、四つのゲームコーナーで桜通り3丁目公園は



### ●夢の冒険の海へ

春秋二回行われるレクリエーション。4月14日、ディズニーシーに行つて来ました。参加者

いっぱい。皆青少年部の手造りです。少子化や室内ゲームなどで、遊び悩むご時世に、太陽のもと、親子で遊ぶひとときは、健康的な町会家族を思わせます。



今回第一面は、明治の初期に建てられた、岩井邸を紹介させていただきました。

月になった大田文化の森の様子を、各編集委員が実際に取材しました。催し物案内をご覧になって、足を運んでみてはいかがでしょうか。

4月号で紹介させていただきました小林豊さんが、ハケ岳山麓小淵沢のフィリア美術館にて日本画の原画展を10月5日より一ヶ月間開催します。

一面の取材に際し、岩井様の協力ありがとうございました。

医療機関の案内を実施  
医療機関の案内業務は、消防テレホンサービス(3212-2323)で行つています。  
地域に密着した都民サービスの提供と地域の皆さんとのつながりを一層強化するため、最寄りの消防署でも案内業務を行つています。休日、夜間を問わず、自宅や仕事場の近くの病院探し

監修発行  
わがまち大田新井宿地区推進委員会  
新井宿自治会連合会  
大田区新井宿特別出張所  
大田区中央四一三一四  
三七七六一五三九一

などでお困りの場合は、左記に電話してください。火災等の災害が発生している場合は、その対応が遅れることもありますのであらかじめじう承ください。

大森消防署(3766)0119

### 第一創作工房 調理室



4～5人が一つの調理台に集まり、作業が始まります。男性も加わり、20代から80代の方々、中には親子、遠方からの参加者もあります。ほとんどの人は、2、3回目で、手慣れた手つきでパン生地をこねています。とても和やかな雰囲気で、やがておいしそうな匂いが立ち込め、こんがり、ふっくらとした、シナモンロールとチーズクッペが出来上がりました。出来たてのパリパリと音のするパンはとても美味でした。

### 第二創作工房 美術室



今日のモデルは犬の又イグルミです。柔らかい肌触りがそのまま皆さんのスケッチブックに描かれています。月2回夜の2時間に日頃の憂さを忘れ、パステルにはまっています。指先で色の具合を調節したり、優しさや力強さも自由に表現できます。水彩や油絵には無い手軽さが魅力です。ご夫婦や親子で競って参加されています。共通の趣味を持つことで家族間の話題も豊富になったようです。

### 第三創作工房 工芸室



5月中頃訪問した教室では、和気あいあいとした雰囲気の中で、陶芸に汗を流していました。いざ制作に入ると、皆真剣な顔に変わっていく様子、そして粘土から紙コップを使って型を作り、手回しろくろで丁寧な仕上げ。楽しみながら出来る陶芸の心にふれながら、あつという間の3時間を過しました。窯入れが待ち遠しいことでしょう。

### 展示コーナー



5月中旬、押し花アートクラブ作品展が、開催されました。押し花で知り合った5人の女性が、押し花をモチーフに、風景、花束、人形などを描いた作品が展示され、それが個性的、独創的で「え、これも押し花で作ったの？」と感動しました。また、体験コーナーも賑わっていました。

5月中旬、押し花アートクラブ作品展が、開催されました。押し花で知り合った5人の女性が、押し花をモチーフに、風景、花束、人形などを描いた作品が展示され、それが個性的、独創的で「え、これも押し花で作ったの？」と感動しました。また、体験コーナーも賑わっていました。

### ホール



5月5日、第11回春のマリンバ北星会コンサートが、ホールで開かれました。6歳から70歳を超えている方、子どもと父親の共演、弟がマリンバ、姉がピアノの伴奏と、家族のほほえましい姿が印象的でした。楽譜も無く、片手に3本ずつのマレットで高中低音を奏でた時は、只々驚きと共に身震いしました。舞台上の息づかいが、まるで自分演奏しているように身近に感じました。

### 第三音楽スタジオ



スタジオに入ると中央で女子中学生が、郡上踊りの曲に合わせて長胴太鼓で演奏をしていました。その見事な撥さばきに私の心は圧倒されました。「以前は音で周りに気兼ねしていましたが、このスタジオは完全防音、のびのびと練習が出来る」と責任者が語られました。お祭りや盆踊りにはなくてはならない長胴太鼓、心と音がひとつになって人々に自信と感動を与えています。

## 新井宿ガイド 大田文化の森 散歩

### 情報館



#### 〈図書コーナー〉

“この本が読みたい” “職員の接客態度がとても良い” という利用者の声を良く聞きます。そんな声を反映してか、区内17図書館の本の貸し出し冊数のランキングでは、5本の指に入るとか……。ちなみに、1ヶ月、約23,000冊の利用があるそうです。蔵書数も、11月のオープン時の33,838冊から、約1万冊増えました。

#### 〈マルチメディアコーナー〉

28台のパソコンを、どなたでも無料（一部有料）で利用できます。平日は、半分程度、土・日・祝日は、ほとんど満席だそうです。5月の昼下がり、小学生からご年配の方まで幅広い年齢層の方が画面に向かっていました。

### ティーラウンジすばる



知的障害者が働いている福祉のお店です。メニューが軽食中心のためか、お昼時などは女性に人気があり、梅おぼろうどん（480円）が好評です。コーヒーなどの館内出前もしています。また、区内の福祉施設で作られたクッキー・ジャム・木工品・アクセサリーなども販売しています。